

とんぼり



おにはー ぞと
ふくはー うち !!

季節の節を分けるという意味の節分には豆まきをして邪気をはらい清めます。季節の変わり目は天候が不安定なため病気にかかりやすく、その悪い鬼(病気)をおいはらうのです。

節分にはいぬしの頭とひらぎを飾りますが、これはいぬしの臭いで鬼が近づかないようにまた、ひらぎの葉のトゲで鬼の目を刺して家の中への侵入を防ぐための意味があるといわれています。

寒さが一層厳しくなる2月ですが春はもうそこまで近づいています。体調を整え元気に寒さをふきとばしましょう!!



おはなに おいでー!!



観劇 「おはなトントン」から 「しゃべるほらあな」
(劇団 風の子) その他2つ

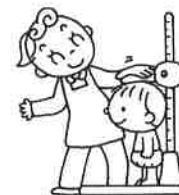
日時 2月6日(金)
10時~11時(約50分)

対象児 2歳~
参加費 無料
定員 10名

★参加を希望される方ご連絡下さい。
尚、季節がらインフルエンザや水ぼうそうなど流行する場合があります。そのような時には園からお知らせするようにしたいと思っておりますので申し込みの際にはお電話番号をお伝え下さい。



ほけん だより



子育ての相談で多いのが食事について、そして夜寝つのが遅い、ムツバはずれないです。特に4月から幼稚園に...のお母さんはつつい焦りがちのようです。今回のほけんだよりでは、このトイレトレーニングについて書いてみたいと思います。

まず生まれたばかりの赤ちゃんは脳が未発達のため尿意を感じず膀胱に尿がたまり延髄の反射で尿がでます。その後成長にしたがって脳の働きが活発になっていくことで尿意を感じられるようになります。すなわち、神経回路が発達すると膀胱がいっぱいになると尿をためておくことができるようになります。

「尿意を感じて言葉であるいは行動で伝える」

「自分からトイレに行く」... というようになていきまあ。⇒自立へ

排泄の自立は個人差がありますので必要以上に焦ることはありません。子育でもおむつが外れない子はたくさんいます。子どもの成長や子どもの性格にあわせてゆっくりと進めていきましょう。

<トレーニングをすすめるにあたって気をつけてほしい事>

- おむつをした時決して叱らない事。むしろおしこを見せ「おしこおしこだよ」ということを教えてあげましょう。
- 動作などでおむつが濡れたら優しく声をかけてあげましょう。「おしこ出るのかな?」等。決しておむつに誘われないようにしましょう。
- 兄弟や他児とくらべない事。
- おむつ以外でおしこが出たらまずその事を喜びましょう。そしてその事を「トイレでする」につなげていきましょう。

◎夜中には起こさないで一尿の量を少なめにして濃い尿を作るホルモン(抗利尿ホルモン)は寝ている間に多く分泌されます。膀胱を膨らめるとホルモンの分泌が少なくなります。

